

2017年度 第9回関私教協幹事校会議事録

1. 日 時：2017年12月17日（日） 11:00 ～11:45

2. 場 所：法政大学小金井キャンパス 梶野町校舎 東館2階 講師控え室

3. 出席者

【会長】伊藤 智夫（北里大学学長）

【幹事】西村 宗一郎（北里大学・事務局長）、小山 将史（日本工業大学・事務局次長）、木下 ひさし（聖心女子大学・事務局次長）、手島 陽介（杉野服飾大学）、須川 公央、中林 俊明（白梅学園大学）、徳田 光治、岩田 一正（成城大学）、左巻 健男（法政大学）、岡田 愛（立正大学）、田中 孝一（川村学園女子大学）、吉國 陽一（田園調布学園大学）、五十嵐 寧（日本工業大学）、

【事務担当】広野 彰（北里大学）

【オブザーバー】高山 出（北里大学）

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

- ・第1部会…12月9日（土）城西大学紀尾井町キャンパスで第3回を開催した。教育実習にかかわる部会員校の回答から14項目の課題に整理し、各大学でどのように対応しているか協議をした。介護等体験での誓約書の有無、実習費（謝金）、教育実習校からの評価と大学における評価についてなどの情報交換を行った。各大学から頂いた回答がよい資料だったので今後も活用したい。次回第4回は、3月第2週を予定し、場所についても現在調整中である。
- ・第2部会…次回開催の日程調整を行っている。部会員校から、再課程認定申請書類作成の疑問点及び事前相談をした大学の情報も収集する。今後、教育実習等についての教職センターとしての関わりについても議論を上げていく予定である。
- ・第3部会…12月2日（土）日本女子大学目白校舎で第3回を開催した。全私教協で広島経済大学の田中先生が報告されたアンケート項目とほぼ同じ内容を、部会員校に送り回答を集め、その結果から話し合いをした。小中学校課程の「総合的な学習の時間」、「特別支援教育」、「特別活動」など今までになかった科目の扱いやその担当者等具体的な内容について情報交換をした。次回は3月1日（木）聖心女子大学にて、来年度以降、再課程申請後の教職課程カリキュラムの構築についてどのようにするか話し合う予定である。
- ・第5部会…12月22日（金）杉野服飾大学で第3回を予定している。教員育成指標と教員採用試験との整合性について、今後研究調査を進めていく方針なので、その内容について話し合う予定である。
- ・第6部会…昨年度の「教育実習及び介護等体験におけるハラスメント対応についての調査」報告書を発送した。また、今年度の「教育実習におけるハラスメントの実態調査」を回収中である。

- ・第7部会…次回、第4回を工学院大学で予定している。
- ・第8部会…教員育成指標にかかる調査アンケートを実施し、76件の回答を得た。育成指標に関わるデータとして、3大学から5つの資料提供を受けた。次回は、1、2月を予定している。

○地区の活動について

- ・北部地区…次回は2月17日（土）埼玉会館で予定している。
- ・千葉・茨城地区…第3回を2月に予定している。
- ・神奈川・山梨地区…2月に予定しているテーマは、再課程認定に係ることである。

(2) 次年度の幹事校について

西村事務局長から、資料に基づき次年度の幹事校（2018-2019年度）について説明があり、東京Aは亜細亜大学・日本体育大学、東京Bは清泉女子大学・大正大学、東京Cは東洋学園大学、千葉・茨城は秀明大学、北部は十文字学園女子大学、短期大学は帝京短期大学から了承を得ていることを確認した。なお、東京Cについては、依頼をしていた明治学院大学から引き受けられない事情を説明した文書回答があり、協議の結果、2019年度以降に改めて依頼をすることを了承した。また、東京Cの幹事校（2018-2019年度）の後1校は、輪番表により次の東洋大学にお願いすることとし、2019-2020年度は跡見学園女子大学、2020-2021年度は、明治学院大学、帝京科学大学とすることとした。

(3) 『会報』第82号の編集について

徳田広報部会報担当から資料に基づき進捗状況の説明があった。

[審議事項]

(1) 2017年度 第2回研究懇話会について

田中研究部長から資料に基づき以下の確認と提案があり了承した。

- ①幹事の各役割分担の最終確認等
- ②進行について内容の名称変更等の提案

第10回幹事校会開催予定 2018年1月24日（水）19：00～ 場所：田園調布学園大学

第11回幹事校会開催予定 2018年2月23日（金）19：00～ 場所：杉野服飾大学